

学校給食あり方検討委員会からの中間答申書手交式の開催について

中学校給食の全員喫食の実現に向け、学校給食あり方検討委員会(委員長:川崎 一泰氏(中央大学総合政策学部教授))に諮問した「本市にとってふさわしい給食提供の実施方式」に係る中間答申書手交式について、次のとおり開催しますのでお知らせします。

なお、併せて諮問した「全員喫食の環境を活用した食育の方針」については、令和5年7月の最終答申に向け、引き続き審議が進められる予定です。

1 日時・場所

令和4年11月7日(月) 午後4時
市役所第2別館5階 教育委員会室

2 参加者

相模原市学校給食あり方検討委員会 委員長 川崎 一泰氏
相模原市教育委員会 教育長 渡邊 志寿代

3 概要

別紙のとおり

4 その他

新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、当日の取材を希望される方は、以下の問合せ先に11月7日(月)正午までにご連絡ください。

※中間答申とは・・・

教育委員会では、中学校給食の全員喫食の在り方について、「本市にとってふさわしい給食提供の実施方式」及び「全員喫食の環境を活用した食育の方針」の2点を学校給食あり方検討委員会に諮問しています。

中間答申は、先行して審議された「本市にとってふさわしい給食提供の実施方式」に係る答申です。

問合せ先

学校給食課

電話: 042-851-3236

■ 中間答申（概要）

中学校給食の方向性

可能な限り早期実現
持続可能な運営

安全安心
温かい給食

学校給食を活用した
食育の充実

本市にとってふさわしい 給食提供の実施方式

- **センター方式** を基本
- センター方式の導入が困難な学校は、
【自校方式】 → 【親子方式】 の順で検討

新たな給食センター

- 最低でも **2か所必要**
- 安全安心で温かい給食提供
- 給食の代替提供
(他の給食施設の更新時のバックアップ)

<最終答申へ向けた審議内容>

- 全員喫食の環境を活用した食育の方針
- 学校現場における給食運営

<付記事項>

食育の取組や、実施方式について自校方式及び親子方式も排除せずに見直しを定期的に行うべき